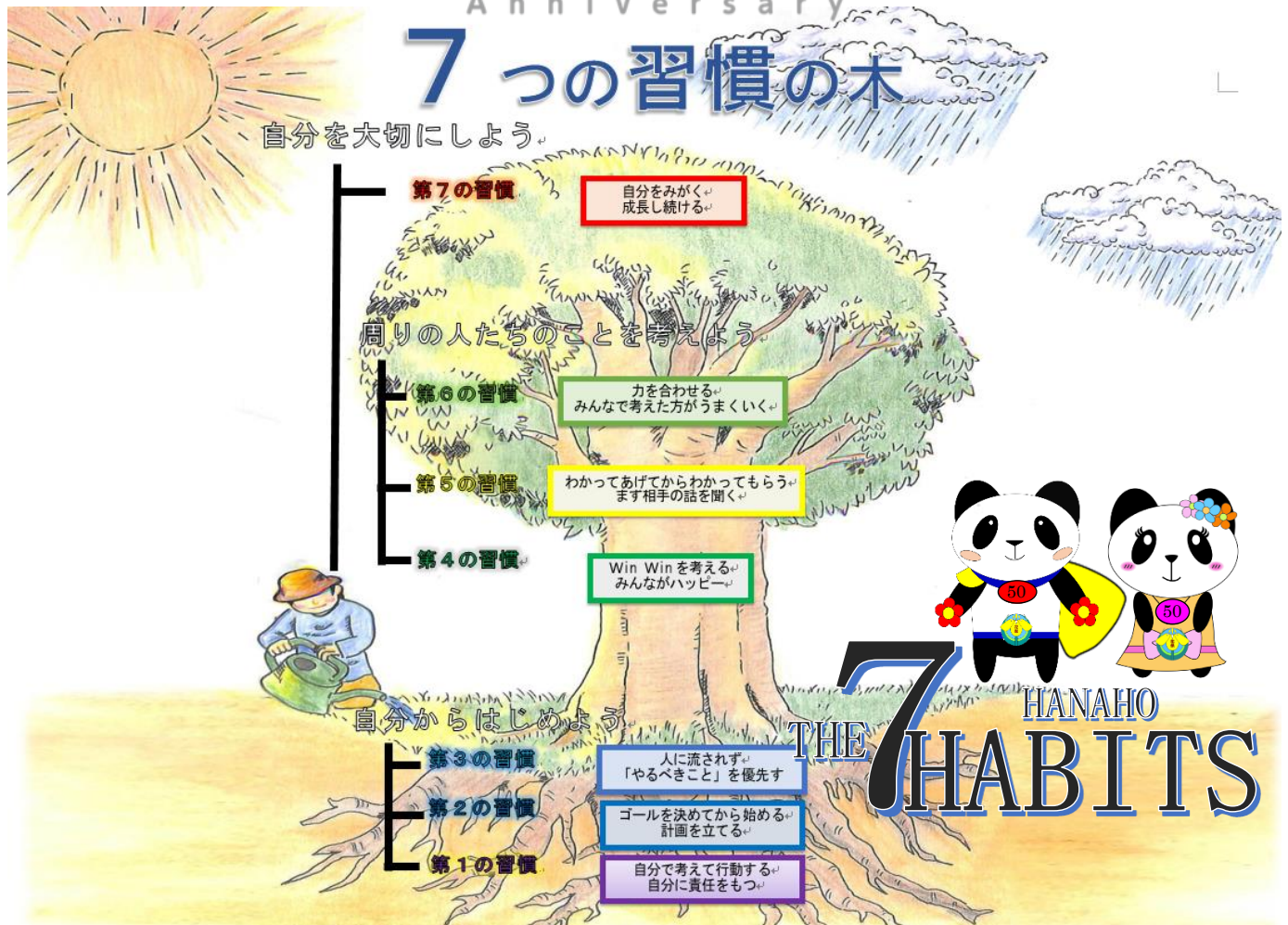


Leader in Me



7つの習慣の木

自分を大切にしよう。



研究テーマ「昨日の自分を超え、成長を実感し、未来を創り出す児童の育成

～Leader in Me の学習を通して～ 学級活動(特別活動)」

足立区立花保小学校令和4年度研究推進委員会

(公社) 東京都教職員互助会

①各学年の研究授業

・1年生

後期が始まりこれまでの当番活動について振り返りました。「忘れてしまうことがある。」「友達に任せている。」とそれぞれ自分自身を見つめなおしていました。そして、一人一人が責任をもち(第一の習慣)みんなが仕事をするとどんな良いことがあるか考えました。きちんと当番活動が行われた教室の写真を見て、「幸せな気持ちになる。」「心がふわふわになる。」と気付いた子どもたち。これからは、もっとみんなのために頑張りたい、と意欲を高めていました。



・2年生

「2年生も残り2か月…このまま3年生になるわけにはいかない!!」ということで、2年生のゴール=3年生のスタートを考えました。クラスごとに話し合い、「みんなであきらめないでチャレンジし、やさしくてあこがられる2年1組」「3年生になるために当たり前前のことを当たり前にして、1人1人がルールを守ってみんなが協力し合う2年2組」「心を一つにポーズをとってあきらめずに楽しみながら、前の自分を超えて他の学年に「すごい!」と思われる2年3組」に決まりました。



・3年生

1月の自信貯金に続いて、今月は信頼貯金について学びました。自分が信頼貯金が貯まる行動だと思っていたことが、実は…「おせっかい」になっていたのではないか。自分自身の行動を振り返ることで、「自分本位の行動ではなく、相手本位の行動が、信頼貯金を貯めることにつながる。」ということが分かりました。相手本位の行動をするために、まずは「話を聴く」ことの大切さにも気付きました。第4、第5の習慣につながる深い学びとなりました。



・4年生

「成功させよう!二分の一成人式」ということで、子供たちと始めた二分の一成人式までの道のり、自分たちで考えて、自分たちで作出し、自分たちで成功させる。でもそこには、保護者の皆様や先生方、地域の方々など、多くの人たちに支えがあったということ、子供たちには感じてほしいと思っています。9月21日の研究授業では、子供たちはシナジーを発揮して、みんなが納得する案を探し続けました。時間の許す限り、あきらめることはありませんでした。



・5年生

5年生と言えば、2泊3日の「鋸南自然教室」。9月の自然教室に向けて、準備を始めました。鋸南の現地踏査で配付された資料を子どもたち一人一人に配り、それを見ながら、2泊3日の日程を考えました。まずは、一人で考え、その後3人~4人の班になり、日程を組みました。振り返りには、「一人で考えるのは大変…。」「一人で考えるのも大切だけど、友だちと考えると、もっと上手くいく!」と、第6の習慣を実感した様子でした。

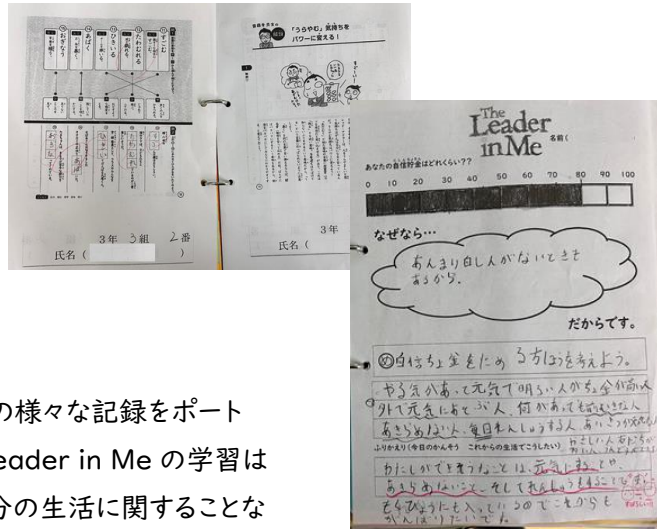


・6年生

「錆びついた刃で木を切ることはできない。」そんな話から始まった第7の習慣「刃を研ぐ」の学習。今まで1~6の習慣まで学んできましたが、どの習慣も第7の習慣がなければ力が発揮できません。自分の人生をより良くするためには、4つの刃(頭・心・体・人との関わり)を磨かなければいけないということ、4つの刃をバランスよく磨くことが大切だということを学びました。それぞれの刃を研ぐために何ができるのか、それを実行するためにどうすればよいのか、子どもたちと共に考えていきます。



③リーダーシップノート



リーダーシップノートは、自分についての様々な記録をポートフォリオ形式でためられていくファイル。Leader in Me の学習はもちろんのこと、普段の学習の記録や自分の生活に関することなどが記録されている。第7の習慣に関わるが、自分自身の意欲にもつながり、主体性を高める。第1の習慣にも関わっている。

④Leader in Me の木とサンクスカードの有効活用

サンクスカードとは、相手に感謝を伝えるためのカードである。自分や友達のために何かをした人へ、またはとても良い作品などを作成した人へなど、ありとあらゆる場面で使うことができる。教師から子供へ、子供同士でやりとりが行われる。もらったサンクスカードは、その人の信頼の実（信頼預金）として Leader in Me の木に張り付けられていく。中には1年間で200枚以上集める児童もいる。



Leader in Me の木とサンクスカード

⑤毎月の目標づくり

4～6年は「人生の設計図」というワークシートを使い、毎月の目標づくりを行った。自分がどんな人間になりたいのか、自分自身のゴールを自分で決める。そのゴールを迎えるために、今の自分は何ができて何が課題なのか、そして何をすべきなのかを明確にすることで、より主体的に活動させることができた。

1～3年生は「今月の目標カード」を使って、自分の目標を立て教室に掲示した。自分の目標を常に意識できる環境を作ることができた。これらの活動は第2の習慣を利用した活動とである。



4年生が書いた
ワークシート「人生の設計図」



2年生が書いた目標カード

⑥日々の自分の振り返り

4～6年生は Google education のスプレッドシートを活用して、日々の振り返りに取り組んだ。毎日、自分自身の生活を振り返ることで、子供たちは自ら課題を発見し、次の日の課題を設定した。それを毎日クリアすることで、「昨日の自分を超越る。」ことを意識していた。自分の成長を実感することで、更に力を高めていこうとする意欲にもつながった。これは第7の習慣を利用した活動である。

→右は6年生、↓下は4年生の振り返り

日	振り返り
1	今日の振り返り、昨日の振り返り、今日の振り返り、今日の振り返り
2	今日の振り返り、昨日の振り返り、今日の振り返り、今日の振り返り

一日生は、一歩進む

前	月曜日
一日三善 整理整頓をし 感謝の気持ちが	今日は朝、江森先生がいなくて、びっくりしました。こんな時期に学校に来れないなんて、、、。明日は来れそうですか？無理はなしでお願いしますよ！ 今週も引き続き三善にしました。三善が目標ではなく、目標に記入することで心がけることができたなら良いと思っています。 理科では環境問題について考えました。みんなで出すといっぱいあってびっくりしました。いろいろ調べて、私達にもできることはやろうと思いました。 長編では、並び順を変え、くんも入れてやりました。最初は難しかったけど、みんなでサポートをして少しできるようになっていました。助け合い！

最後に

Leader in Me の取り組みを行って一番変わったのは、教師である私自身です。今まで、子供たちに変わってほしいと思って教師を続けてきました。しかし、Leader in Me の「インサイド・アウト」という考え方に触れた時、大きな勘違いをしていたことに気付いたのです。自分が変われば、子供たちに影響を与えられる。その影響が子供たちを変えていくということに、ようやく気付くことができたのです。子供たちに影響を与え続けることができれば、恐らく子供たちは変わっていくのだろうと思います。

子供たちにはよく習慣の話をしします。何も意識していなくても、できるのが習慣です。当たり前のことを当たり前に行える子供たちになってほしいと。7つの習慣を身に付け、自分自身のリーダーとなる人に育ってほしいと願う今日この頃です。そのためには、まず自分自身が7つの習慣を身に付けて実行し、子供たちに影響を与え続けることが大切なことです。

花保小学校の教職員は、7つの習慣を教えるだけでなく、自分自身が実行し周囲に影響を与え続けられる教職員集団です。